

## 第9回アメリカ哲学フォーラム一般発表及び自主企画パネルの公募

2022年8月24日

みなさま

アメリカ哲学フォーラムの第9回大会を 2023年2月18日(土)・19日(日) (いずれか1日) に開催する運びとなりましたので、下記の要領で一般発表及び自主企画パネルを募集いたします。奮ってご応募ください。なおコロナ禍をめぐる状況の推移が予想しがたいため、開催形式は昨年度に引き続きオンラインといたします。当フォーラムに関しては、ホームページ(<http://www.lit.kobe-u.ac.jp/apforum/>)をご覧ください。

なお、昨年度の第8回大会の総会で、第9回大会を10月～12月に開催するというごみなさまの承認をいただきましたが、このように2月の開催となりましたのは、先述のように今年に入ってからコロナ禍の状況が日々変転して見通しがたく、それに伴い日程の調整と研究発表の募集が遅れてしまったためです。ご迷惑とご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

### [1] 応募資格

アメリカ哲学フォーラムの会員であること。ただし応募時に会員でなくとも、入会申込書(書式自由。ご氏名、ご所属、関心のある分野を記載すること)を提出すれば、仮受領の形で受け付ける。入会申込書は、メールにてフォーラム事務局までお送りください(メールアドレスは下掲)。会費は対面での大会開催時に徴収する参加費(一般:4,000円/学生・非常勤:2,000円)をもって兼ねることとする。

### [2] 発表内容

本フォーラムの設立趣旨である、「いわゆるプラグマティズムの系譜のみならず、アメリカにおける、またアメリカと関係のある多様な思想的潮流にも開かれた、広い意味での「アメリカ哲学」に関する学際的フォーラム」の趣旨に沿ったもの。発表時間は、一般発表の場合は40分(発表時間25分・質疑応答15分)、自主企画パネルの場合は1時間45分程度とし、司会はパネル参加者が担当する。

### [3] 応募の仕方及び締め切り

2022年11月末までに、(1) 発表申込書と(2) 概要の二つを、下記の学会事務局宛にメールの添付ファイルにて提出する。

- (1) 「発表申込書」には、氏名・所属(自主企画パネル応募の場合は参加者全員のもの)、連絡先電話番号・メールアドレス(自主企画パネル応募の場合は、代表者のもの)及び発表タイトルを記載する。
- (2) 「概要」には、氏名や所属等、応募者を特定できるような情報は記載せず、発表タイトルと概要のみを記載する。一般発表・自主企画パネルともに、使用言語は日本語か英語として、一般発表の概要は、日本語の場合は1000字程度、英語の場合は250語程度とし、自主企画パネルの概要は、日本語の場合は2000字程度、英語の場合は500語程度とする。

### [4] 審査

運営委員会にてブラインド・レビュー方式で審査・選考し、結果は2022年12月半ばまでに通知する。

アメリカ哲学フォーラム事務局  
americanphilosophyforum@gmail.com